

SUPERBIKE

EXtra, EXpert and EXtreme

EXPRESS--

2011 MFJ ALL JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP ROUNDS

SUPERBIKE Race in SUGO

2011 MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ第5戦 スーパーバイクレース in SUGO

「レースが待ち遠しい!!」
秋吉耕佑、ポールポジション!!

秋吉耕佑が連勝記録を伸ばすか!? 秋吉を止めたい加賀山、高橋、柳川、中須賀 地元期待の伊藤真一の走りにも注目!



ボールポジションを走り予選から激しく火花を散らした加賀山就臣は2番手からのスタート



最終的に1分27秒台に入れフロントロウ3番手からスタートするのは高橋巧



2011年シーズンも第5戦SUGOを迎え、ここから最終戦MFJ-GPまで、タイトル争いの行方が一戦ごとにハッキリしていく。今回は、金曜日から不安定な天候に翻弄された。金曜日は、霧が出たため、ST600クラスとJ-GP2クラスが走行できず、他のクラスもウェットコンディションの中でのセッションとなっていた。この影響を受け、土曜日のタイムスケジュールが変更となり、JSB1000クラスの公式予選は、ノックアウト方式ではなく、計時予選で争われた。霧は出なかったものの土曜日の午前中は、ときおり霧雨が降る難しいコンディション。この中でGP-MONOクラス、J-GP3クラス、ST600クラスの予選が行われたが、午後から晴れ間が見え始め、蒸し暑くなっていく。JSB1000クラスの公式予選は、完全なドライコンディションで行われ、路面温度は40度近くまで上がっていた。

この日も一番時計をマークしたのは、ゼッケン1をつける秋吉耕佑だった。セッション序盤は、ユーズドタイヤでセットアップを行い、セッション終盤にタイムアタックに入るとコースレコードは更新できなかったが、1分27秒708でボールポジションを獲得する。「マシンは、まずまず仕上がってきた状態。今回は、事前テストが今年初めてできているので、そこが大きく違うところですね。1分28秒台で走れているし、レースは、スタートしてから組み立てようと思っています。前に出られればペースを作れるし、前に出られなければ、ついていだけですね」と秋吉。

2番手には、加賀山就臣が0秒025差で肉薄した。「ベストタイムが出た周にシケインで遅いマシンに

引っかけってしまった。あれがなければコースレコードを出せたんじゃないかな? 今日はメカさんが、いろいろアイデアを出してくれたおかげで、いい感じで走れました。みんな同じだけれど、ロングランができていないので、アベレージを、どう上げられるかが課題だね」と加賀山。今シーズン、一番の仕上がりととなっているだけに、そろそろ秋吉を止めたいところだ。

一方、静かに闘志を燃やしているのが、3番手につけた高橋巧だ。「調子は悪くないですね。去年は1分29秒で走るのが精一杯でしたから。前回みたいなレースにはしたくないので、最終ラップまで、勝負できるポジションにいたいですね」と自信ありだ。

4番手には、多くの要望によりエントリーが実現した伊藤真一がつけた。チーム名に「がんばろう宮城」と入り、第1戦に続き、秋吉のTカーでの参戦となっている。事前テストは、一日だけあったものの、天気に恵まれず、今一歩出遅れている状態。秋吉曰く「加賀山選手と伊藤選手と3台でのトップ争いになるでしょう」語っていたが、その仕上がりは如何に?

誰よりもアグレッシブに攻めていたのが中須賀克行だったが、なかなかセットが出ない状態のようだ。「ウイークに入って、天気が不安定だったこともあり、いいセットができていないですね。決勝朝のウォームアップを使って戦えるようにしたいですね」と最後まであきらめない覚悟だ。

またカワサキのエース、柳川明は、今回からブリヂストンタイヤに戻ったが、ニューマシンでは、全くデータがないところから始まっているため、まだまだ時間が足りないようだ。ただ、ストレートスピードでは、爆発的

QUALIFYING PRACTICE REPORT & INTERVIEW

な速さを見せているだけに、マシンのセットが進めば、一気に優勝戦線に絡んでくる可能性があるだろう。

ここまで負け無しの3連勝を飾っている秋吉。いずれも事前テストなしで臨んだレースながら、韋駄天ぶりを発揮している。昨年に比べても、その走りは安定しているだけに、今回もレースをリードするだろう。秋吉のペースに、加賀山、高橋、そして伊藤が、どこまでついていけるか!? SUGOの10%勾配を最後に駆け上ってくるのは果たして誰だ!?

[佐藤 寿宏]



Pole Position 秋吉 耕佑 1'27.708

「まだ、うまくセッティングできていなくて、思いのほかタイムが上がらず、イメージしていた1分27秒5には至らなかった。決勝に向けてセットアップも進んできたのでコンスタントには走れる状況だと思います。レースにならないと分からないけれど、アベレージは高いかな。接戦になるのは間違いないでしょう。(レース)後半に向けて、いいラップタイム刻めるようにしたい。前半で決まるか後半で決まるか分からないけれど、ボクと加賀山選手、伊藤さんの3台でレースを展開していくんじゃないかと思っています」

アジア国別対抗ロードレース開催 日本代表に熱い声援を!!

2006年からアジア各国のモーターサイクルスポーツのレベル向上と国際交流を目的として開催されているアジア国別対抗ロードレース「アジアカップ・オブ・ロードレース」。FIMアジアに加盟する各国から2名ずつ代表ライダーが参戦し、それぞれの順位をもとにポイントが付けられ優勝国が決定される。使用するマシンは各開催国が用意し(今回はヤマハYZF-R15、タイヤはダンロップ)、毎戦異なるマシンをライダーたちがどう乗りこなすのかも見所の一つだ。

今年の日本代表は、岡崎 静夏(19)、片野 利沙(18)の女性ライダー2名。残念ながら、土曜日のGP-MONO決勝で負傷した岡崎は欠場となるが、一人となった日本代表の片野に大きな声援を!!

Asia Cup of Road Racing Round 2 SUGO

決勝レース1 結果

8月27日(土)開催 周回数:12周/天候:晴/路面:ドライ

Pos	No	Rider	Team	Time
1	1	Topan Sucipt	Team Indonesia	25'03.754
2	2	Wawan Hermawan	Team Indonesia	25'03.876
3	6	Tadahito D. Watanabe	Team Philippines	25'10.047
4	4	Prawat Tannawat	Team Thai	25'10.163
5	3	Kannasoot Sitthisena	Team Thai	25'10.354
6	12	Risa KATANO	Team Japan	25'20.784
7	10	Ming Te Chou	Team Chinese Taipei	25'44.015
8	5	Anthony J. Roman	Team Philippines	25'47.449
9	17	Azhar bin Mohd Noor	Team Singapore	25'48.605
10	8	Sumit L. Toppo	Team India	25'57.182

※上位10位までを掲載しています。

SUGOロードレースシリーズ第4戦 チャンピオントロフィー-ST600 決勝結果

8月27日(土)開催 周回数:15周/天候:晴/路面:ドライ

Pos	No	Rider	Team	Time
1	51	遠藤 弘一	モトハウスマツモト&プラスワン	24'22.236
2	18	中澤 孝之	DOG FIGHT RACING	24'31.342
3	8	細野 陽一		24'36.820
4	37	荒井 敦	G-TRIBE	24'37.832
5	56	三浦 浩志	Gitrax三浦ポンプセンター	24'55.514
6	16	佐久間 孝司	Tribe FACTORY	25'14.853
7	14	早津 洋	RS-OKUNO・サイクルスポーツ	25'23.190
8	57	小野 秋彦	Gitrax&いつものビット&エキスパート秋田	25'32.042
9	84	氏家 康典	REALMONKEY+FTF	25'33.842

----- 以上完走 -----
13 伊佐 尚之 チームぶるじょ&チャンドラー 16'55.039
ベストラップ: 51 遠藤 弘一 1'36.244 7/15 139.801km/h

QUALIFYING PRACTICE REPORT & INTERVIEW



目標はもっと上、中上貴晶がレコードタイムでポールポジション!!



Pole Position 中上 貴晶 1'30.608

「3戦連続ポールポジションは、うれしいことだけれど、目標タイムに届かなかったのが悔しい気持ちもあります。1分29秒台を出すのが目標だったけれど、事前テストでも1分31秒0というタイムだった。その時よりコンディションはよかったのでラクに30秒台には入るようになったけれど、GP250のレコードタイム(1分30秒4)をクリアしたかったので残念です。一発タイムは出なかったけれど、アベレージも上がってデータもしっかり取れたので、決勝では優勝はもちろん、ぶっちぎりで勝つこと、そして目標タイムも狙っていきます」



チャロンボン・ポラマイがP.P.獲得!! ヤマハ勢フロントロウ独占!!



Pole Position チャロンボン・ポラマイ 1'33.552

「みんな同じだと思うけれど、コースに濡れているところと乾いているところがあったので注意して走りました。一生懸命頑張った結果、ポールポジションが取れました。決勝はレース全体じゃなくて毎周をベストで走りたいという気持ちでいる。(アジア選手権で負ったケガの経過について) ハイサイドで転倒し、両手首を骨折。完治には3カ月かかるという診断でしたが一生懸命リハビリに励みました。95%くらいは回復したと思いますが、まだ痛みがあります。若干レースに不安はありますが痛みを忘れるくらいの気持ちで頑張ります」



どんなコンディションでもイケる! 山本剛大がP.P.!!



Pole Position 山本 剛大 1'36.406

「予選は天候が悪かったので最初にある程度タイムを出しておこうと思った。それで、3周目のタイムでポールポジションになったので、1周しかアタックできず、正直もの足りない感じ。どんなコンディションでもイケるので決勝でもイケると思います。テストで4ストロークのライダーたちと走っているのでも速いところも遅いところもわかってる。今年も去年と同様にぶっちぎるつもりなので応援よろしくをお願いします」



- 予選・決勝開催日/8月27日(土)
- 天候・路面/予選(曇/ドライ)・決勝(晴/ドライ)
- 決勝レース/15周

RACE REPORT



Racing Round.2 / SUGO



写真上 後続に17秒もの大差で2勝目を挙げた#45長島
写真下 優勝・長島哲太(中央)、2位:小室旭(左)、3位:藤井謙汰

長島哲太がP.P.からぶっちぎりで2連勝!

午前中に行われた公式予選は、時折霧雨が降る中、小室旭が持つレコードタイムを長島哲太がコンマ3秒更新する1分27秒512を叩きだし、ポールポジションを獲得した。

決勝が始まるころには天候も回復。事前テストから群を抜く速さをみせていた長島はホールショットを決め、オーブンングラップから2番手以下を引き離していく。2番手には小室、3番手には鳥羽蓮がつき、しだいにトップ3台は、ほぼ等間隔の差を保ちながらの単独走行となっていく。

その後方では阿部徹郎、松井洪弥、谷川壮洋、中本貴也、藤井謙汰がレース序盤から激しい4番手争いを繰り広げる。接戦はチェッカーまで続いたが、確実にポジションを上げてきた藤井が14周目の馬の背コーナーで一気に2台をパス。このグループのトップに立つ。一方、一時は後続に約4秒の差をつけていた鳥羽はバックマーカーの処理に手間取り、最終ラップには集団に追いつかれてしまう。

快調にラップを重ねた長島は最終的に2位に17秒5の差を付け優勝。2位の小室も単独走行のままチェッカーを受けた。最終ラップで鳥羽を交わした藤井が3位で表彰台をゲット。松井、谷川、中本、阿部が続いてゴール。3番手を走り健闘していた鳥羽は、最終ラップのシケイン立ち上がりでハイサイドを起こしポジションダウン、8位でチェッカーを受けた。

WINNER

優勝/長島 哲太

「(2位と)17秒も差があると思わなかったのでビックリしています。予選からタイムが出ていたので引き離すことはできとは思っていません。予想通りのレースができてよかったです。ペースを上げようとしてらら転びそうになったので、そこからはタイムを意識せず勝ちを狙ってペースを維持して走りました。(初優勝の)もてぎで勝ったときは安心感がどっと出て涙が出たけれど、今回は予選でレコードを更新して、決勝では、もっとタイムを縮めたかったので、うれしさもあるけど悔しさもありますね」

GP-MONO 決勝レース結果

Pos	No	Rider	Team	Total Time
1	45	長島 哲太	Projectu7C HARC	24'42.101
2	2	小室 旭	Team KOMURO with HARC	24'59.631
3	1	藤井 謙汰	F.C.C.TSR Honda	25'02.622
4	3	松井 洪弥	TEAM PLUS ONE	25'02.991
5	3	谷川 壮洋	CLUB PLUS ONE	25'04.015
6	88	中本 貴也	18 GARAGE RT with モリワキ	25'04.555
7	28	阿部 徹郎	あべスビ・ヤマハ&ガレージL8	25'04.620
8	50	鳥羽 蓮	チーム テック2 & TDA	25'05.485
9	75	古市 右京	ASPIRATION.A・next	25'20.681
10	17	松江 保幸	Projectu7C HARC	25'20.687
11	7	坪川 浩明	TEAM・MARGUERITE	25'25.970
12	46	伊達 悠太	犬の乳産菌 JP/ブリミティブ	25'29.331
13	16	葛西 雅迪	タニシ&Speed Heart	25'33.659
14	99	中臺 翔太	デルル・ハニービーレーシング	25'36.105
15	52	松永 弘志	REPSOL&TS関東	25'36.557
16	11	畑中 要	FTR・タイナナビ	25'37.629
17	14	山本 裕格	広島カジタ Racing&LRC	25'42.503
18	12	大迫 敏信	TEAM PLUS ONE	25'44.295
19	26	岡崎 智	team KAZUMA	25'46.552
20	20	赤間 清	CLUB・HARC・PRO.	25'58.466
21	51	内海 祐一	青空ふあくとりーライドスポーツ	25'58.516
22	25	若本 有司	オールスターモータースポーツ	26'14.038
23	32	法月 多嘉夫	MARS&OMEGA&RPペアー	24'47.023
24	49	藤澤 満	キトキト☆RT横倉自動車工業	25'06.922
25	37	増田 顕也	クラブM+松田塾+瑞RT	25'11.404
26	53	高橋 一市	森のくまさんMOTOTEC-R4	25'36.621
27	82	J.ZAMORA	チームヨシハル K1Racing	21'19.111
----- 以上完走 -----				
29		岡部 圭佑	CLUB PLUS ONE	13'43.680
10		江崎屋 学	犬の乳産菌 JP/PRCS	14'15.575
19		岡崎 静夏	Kohara Racing	8'35.200
22		三好 菜摘	オールスターモータースポーツ	

参加台数:32台 出走台数:31台 完走台数:27台
ベストラップ: 45 長島 哲太 1'37.855 6/15 137.499km/h

JSB1000

●予選:天候/晴 路面/ドライ 出走21台
●決勝スタート/15:35(25周)

Pos	No.	Name	Team	Machine	BestTime
1	1	秋吉 耕佑	F.C.C.TSR Honda	CBR1000RR	1'27.708
2	71	加賀山 就臣	Team KAGAYAMA	GSX-R1000	1'27.733
3	634	高橋 巧	MuSASHIRT ハルク・プロ	CBR1000RR	1'27.949
4	5	伊藤 真一	F.C.C.TSR Honda がんばろう宮城	CBR1000RR	1'28.973
5	21	中須賀 克行	YSP Racing Team with TRC	YZF-R1	1'29.265
6	87	柳川 明	TEAM GREEN	ZX-10R	1'29.307
7	10	東村 伊佐三	RS-ITOH&ASIA	ZX-10R	1'31.010
8	1	出口 修	エヴァRT初号機トックスタ-FRTR	ZX-10R	1'31.044
9	19	藤田 拓哉	DOG FIGHT RACING-YAMAHA	YZF-R1	1'31.169
10	11	須貝 義行	チームスガイレースジャパン	1098R	1'31.548
11	55	須磨 真仁	CONFIA HMF	RSV4 Factory	1'31.670
12	16	中村 知雅	チーム トモマサ	CBR1000RR	1'31.965
13	15	戸田 隆	G-TRIBE	S1000R	1'32.017
14	13	清水 郁巳	ホンダドリームRT高崎B'WISE RT	CBR1000RR	1'32.024
15	20	北口 浩二	クラウン警備保障RACING	CBR1000RR	1'32.463
16	63	片平 亮輔	8810Rwith MCR	CBR1000RR	1'32.524
17	22	原田 洋孝	RS-ガレージハラダ姫路!	ZX-10R	1'33.656
18	31	井上 健志	炎R	CBR1000RR	1'34.038
19	35	坂本 弘正	夏堀歯科&ブラビッシンモ陸上自衛隊	GSX-R1000	1'34.353
20	46	北川 敏	ドリームチェイサーRC KEIHIN	CBR1000RR	1'35.032
----- 以上予選通過 -----					
76		喜多田 学	南成田総合サービス+TS関東	CBR1000RR	1'38.816

参加台数:21台 出走台数:21台

予選通過基準タイム (110%) 1'36.576

J-GP3

●予選:天候/曇 路面/ドライ 出走33台
●決勝スタート/10:30(20周)

Pos	No.	Cls.	Name	Team	Machine	BestTime
1	8	y	山本 剛大	Team NOBBY	RS125R	1'36.406
2	5	y	渡辺 陽向	Project μ 7C クルーズ	NSF250R	1'37.149
3	1	y	大久保 光	18 GARAGE RACING TEAM	RS125R	1'37.354
4	10		仲城 英幸	Project μ 7C HARC	NSF250R	1'37.697
5	63	y	北見 剣	TEAM i-FACTORY	NSF250R	1'37.937
6	30	y	丸山 圭一	TEAM i-FACTORY	RS125R	1'38.449
7	71	y	藪田 孝速	i-FACTORY & Team hirock	RS125R	1'38.487
8	24		大西 幸	Projectμ7C HARC	RS125R	1'38.517
9	12	y	藤井 謙汰	F.C.C.TSR Honda	NSF250R	1'38.678
10	22	y	渡辺 ユキ	TEAM YUI	RS125	1'38.686
11	61	y	亀井 雄大	18 GARAGE RT with SAKURAI	NSF250R	1'38.901
12	18		安村 武志	チーム テック2	RS125	1'38.948
13	25		高杉 奈緒子	モトバムwithヒボボタマス	NSF250R	1'39.104
14	73		小室 旭	Team KOMURO with HARC	NSF250R	1'39.295
15	20	y	山田 誓己	TEAM PLUS ONE	RS125R	1'39.444
16	3		森 俊也	Team NOBBY	NSF250R	1'39.612
17	99		渥美 心	テルル・ハニービーレーシング	NSF250R	1'39.874
18	86		山本 武宏	MARINEコスモス+中川+G	RS125	1'40.366
19	32		佐藤 正之	プライベートバドック	RS125R	1'40.972
20	62	y	佐野 優人	SRS-J	RS125R	1'41.129
21	2		菊池 寛幸	WHEELIE・KoharaR	RS125	1'41.642
22	29		川瀬 啓一郎	KOHSAKA&バックヤードガレージ	RS125R	1'42.644
23	51	y	石崎 司也	MOTOBUM&ただ農園	RS125	1'42.786
24	75		LINC GILDING	チームヨシハル K1Racing	NSF250R	1'42.895
25	7		徳留 真紀	Team Alliance&HARC-PRO.	RS125R	1'43.092
26	27		大塚 卓也	HondaブルーヘルメットMSC	RS125R	1'43.267
27	36		引沼 雄太	YAMASHIN&RISE ON	RS125R	1'43.415
28	85		平子 剛志	クルーズレーシングチーム	RS125R	1'43.667
----- 以上予選通過 -----						
14			鎌田 悟	ENDURANCE+桶川スポーツランド	NSF250R	1'46.881
65	y		渡部 裕貴	RT森のくまさん佐藤塾	TZ125	1'47.070
56			石澤 直人	AutoGarageMee!!	RS125R	1'48.250
60			金子 正一	カネゴン&ねこまたレーシング	RS125R	1'48.269
26			天野 邦博	ホンダ狭山レーシングチーム	RS125	2'07.677

参加台数:33台 出走台数:33台

予選通過基準タイム (総合:110%) 1'46.047

ST600

●予選:天候/曇 路面/ドライ 出走48台
●決勝スタート/11:40(20周)

Pos	No.	Name	Team	Machine	BestTime
1	14	C.POLAMAI	Yamaha Thailand Racing Team	YZF-R6	1'33.552
2	62	横江 竜司	RT 森のくまさん佐藤塾	YZF-R6	1'34.187
3	20	D.KRAISART	Yamaha Thailand Racing Team	YZF-R6	1'34.205
4	1	山口 辰也	TOHO Racing MOTOBUM	CBR600RR	1'34.327
5	634	小林 龍太	MuSASHI RT ハルク・プロ	CBR600RR	1'34.696
6	7	稲垣 誠	伊藤レーシング GMD・アケノS	YZF-R6	1'34.765
7	68	篠崎 佐助	SP忠男レーシングチーム	YZF-R6	1'35.404
8	81	亀谷 長純	バーニング ブラッド RT	CBR600RR	1'35.450
9	99	岩田 悟	テルル・ハニービーレーシング	CBR600RR	1'35.566
10	19	新垣 敏之	Team ARA 虎の穴	YZF-R6	1'35.676
11	3	中富 伸一	HITMAN RC甲子園ヤマハ	YZF-R6	1'35.868
12	31	手島 雄介	MotoMaP SUPPLY	GSX-R600L1	1'35.962
13	73	浦本 修充	MuSASHI RTハルク・プロ	CBR600RR	1'36.003
14	12	津田 拓也	WestPower	GSX-R600	1'36.137
15	9	渡辺 一馬	Kohara Racing	CBR600RR	1'36.149
16	21	岩崎 哲朗	RS-ITOH&ASIA	ZX-6R	1'36.193
17	53	近藤 湧也	GBSレーシング 興翔&篤志連	YZF-R6	1'36.543
18	51	長嶋 修一	石井りんご園モトアルファ	CBR600RR	1'36.692
19	48	中本 翔	リリカAMENA with OUTRUN	YZF-R6	1'36.707
20	391	酒井 大作	TEAM ZEN&プラスワン	GSX-R600	1'36.712
21	35	中津原 尚宏	研友会栃木PGレーシング	CBR600RR	1'36.843
22	11	佐藤 裕児	HITMAN RC甲子園ヤマハ	YZF-R6	1'36.868
23	24	井上 哲悟	RS-ITOH&FAST	ZX-6R	1'37.066
24	71	伊藤 勇樹	DOG FIGHT RACING-YAMAHA	YZF-R6	1'37.129
25	28	医王田 章弘	RS-ITOH&ASIA	ZX-6R	1'37.534
26	77	津津 拓真	クラブスガイレースジャパン	CBR600RR	1'37.583
27	17	豊田 浩史	D:REX	YZF-R6	1'37.654
28	36	岩崎 朗	岩崎Ⅲ兄弟+aZ+日光	CBR600RR	1'37.786
29	52	中村 豊	MOTO BUM	CBR600RR	1'37.861
30	58	熊谷 陽	PRIME★LINK★虎の穴	YZF-R6	1'38.069
31	76	清水 直樹	EXPRESS Hou You	YZF-R6	1'38.217
32	82	鈴木 貴雄	レーシング チーム スプラッシュ	CBR600RR	1'38.282
33	13	関口 太郎	Team TARO PLUS ONE	CBR600RR	1'38.405
34	40	木村 思音	CLUB HARC-PRO.	CBR600RR	1'38.420
35	5	中山 真太郎	TEAM しんたろう with KRT	CBR600RR	1'38.477
36	64	矢田 栄一郎	Team ARA虎の穴	YZF-R6	1'38.512
37	22	岡村 光矩	RSFファイブドリーム北九州	CBR600RR	1'38.527
38	56	濱原 颯道	TMCwithARA 虎の穴	YZF-R6	1'38.763
39	10	國川 浩道	HiRaNo.92R	CBR600RR	1'39.062
40	33	中山 智博	MS只木屋&ヤニース+孫悟空	ZX-6R	1'39.177
----- 以上予選通過 -----					
45		山村 良憲	GBSレーシング	YZF-R6	1'39.418
55		長谷川 直樹	CONFIA・HMF&AS小笠原	GSX-R600L1	1'39.739
91		田中 裕太	RS-ITOH&FAST	ZX-6R	1'39.958
63		矢作 雄馬	RT 森のくまさん佐藤塾	YZF-R6	1'40.033
72		中山 友寛	MCRガレージオレンジワークス	CBR600RR	1'41.100
57		飯島 高広	DOG FIGHT RACING-YAMAHA	YZF-R6	1'43.562
93		井筒 仁康	RS-ITOH&ASIA	ZX-6R	1'54.074
26		阿久津 晃輝	DOG FIGHT RACING-YAMAHA	YZF-R6	計測出来ず
318		梶田 博文	RSR539SOKO+KRMS	YZF-R6	出走せず

参加台数:49台 出走台数:48台

予選通過基準タイム (110%) 1'42.907

J-GP2

●予選:天候/曇 路面/ドライ 出走18台
●決勝スタート/14:25(20周)

Pos	No.	Name	Team	Machine	BestTime
1	634	中上 貴昌	MuSASHIRT ハルク・プロ	CBR600RR	R1'30.608
2	15	関口 太郎	Team TARO PLUS ONE	TSR6	R1'31.105
3	56	中本 都	リリカAMENA with OUTRUN	YZF-R6	1'32.181
4	2	山口 辰也	TOHO Racing	MD600	1'32.186
5	71	小山 知良	C.I..P.TNU	TSR6	1'32.208
6	3	生形 秀之	エスパルトドリームレーシング	GSX-R600L1	1'32.403
7	21	佐藤 周	MST☆TAMITON-R	ZX6R	1'32.446
8	51	高橋 英倫	松戸フラッシュ&PLUSONE	ZX6R	1'32.689
9	88	大木 崇行	MOTO BUM HONDA	CBR600RR	1'32.755
10	77	稲垣 誠	伊藤レーシングGMD・アケノS	YZF-R6	1'33.018
11	41	宇井 陽一	41PLANNING/PRO-TEC	YZF-R6	1'33.102
12	31	野左根 航汰	ウエビックチームノリックヤマハ	YZF-R6	1'33.221
13	99	野田 弘樹	テルル・ハニービーレーシング	CBR600RR	1'34.190
14	46	星野 知也	ミクニ iBeat テリ&カリ	GSX-R600	1'34.571
15	57	齋藤 達郎	TEAM NORICKMATE	YZF-R6	1'34.937
16	9	小口 亘	ALLMAN&OWRACING	YZF-R6-OWR	1'36.411
17	79	朝比奈 正	アサヒナレーシング	Z600	1'37.251
18	24	小口 理	ALLMAN&OWracing	YZF-R6	1'37.811

----- 以上予選通過 -----

参加台数:18台 出走台数:18台

予選通過基準タイム (110%) 1'39.669

※Rマークは、コースレコード(従来のタイム) 1'31.840)

INFORMATION

TIME TABLE

※タイムテーブルは、変更されることがあります。

SUGO
CIRCUIT
PASSPORT

サーキットパスポート会員

会員募集中!!

SUGOのビッグレースが観戦しやすくなる「メンバーズカード」が誕生。年会費5,000円で全てのビッグレース入場が会員価格。通常入園料が無料。西コースでのレンタルカート利用も割引など、サーキットを満喫するメニューがラインアップされています。

詳細は、SUGOホームページで。

10:15 - J-GP3 コースイン〜選手紹介

10:30 - J-GP3 決勝レース.....20Laps

11:25 - ST600 コースイン〜選手紹介

11:40 - ST600 決勝レース.....20Laps

12:30-13:10 ビットウォーク(コース上イベントあり)

13:30 - UAM(アジアンカップロードレース)決勝レース.....12Laps

14:10 - J-GP2 コースイン〜選手紹介

14:25 - J-GP2 決勝レース.....20Laps

15:20 - JSB1000 コースイン〜選手紹介

15:35 - JSB1000 決勝レース.....25Laps

※レース終了後〜サーキットクルージング(2輪体験走行)